

法人活動概要書

1 団体名

特定非営利活動法人フードバンクふじのくに

2 主な事業活動

・フードバンク事業

賞味期限内で安全性に問題がないものの、市場流通性を失いやむなく処分されてしまう食料品を、企業・個人・農家などから無償で寄贈いただき、生活困窮者等、食料品を必要としている人に無償で提供する事業。2018年度は2,915件の依頼に対し、57トンの寄贈を行った。

・フードドライブ事業

毎年8月と1月に静岡県内に食品回収BOXを設置し、一般市民から食料品を集める。2020年1月に実施したフードドライブでは、県内255箇所にBOXを設置し、11.6トンの食料品が集まり、5日間かけてのべ84名のボランティアさんとともに仕分け作業を行った。

・講演活動

各所から依頼を受け、フードバンク活動について講演活動を行っている。

3 法人としての概要

2014年5月 任意団体フードバンクふじのくにに成立。活動を開始する。

2014年10月 静岡市の認証を受け、特定非営利活動法人フードバンクふじのくにに法人成。

2017年3月 静岡市の認定を受け、認定NPO法人となる。

2020年4月 事務所を静岡県総合社会福祉会館シズウエルへ移転。



4 特にアピールしたいこと (専門性、独自性、先駆性、実績、効果など)

・フードバンク事業について、主に生活困窮者自立支援制度による相談窓口を通じて対象となる世帯に提供しているが、静岡県内35市町すべての窓口と連携している。

静岡市においては静岡市社会福祉協議会がメインとなっているが、2018年度は462件の依頼に対し、約7トンの寄贈を行った。

・フードドライブによる食品設置箇所255箇所は全国最多である。

静岡市内においても、静岡市役所庁舎をはじめ、社会福祉協議会、市民活動センター、しずてつストア等に設置している。

・「食品ロス削減推進法」が成立・施行に伴い、消費者庁が主催して「食品ロス削減推進会議」を発足させ、政府の方針を定めたが、当法人もその委員として選出され、フードバンクの現場から意見を出している。

・新型コロナウイルス感染拡大に伴いニーズが高まっていることから、対策部署を設置。事業開始から1ヶ月程で新型コロナウイルス関連による食品支援要請が300件を超え、3トンを超える食料を支援している。

5 目標金額

10,000,000 円

積算書

特定非営利活動法人フードバンクふじのくに

収入			千円
	科目	内容・数量	金額
ふるさと寄附金	寄付金		10,000 千円
合 計			10,000 千円

支出			千円
	科目	内容・数量	金額
管 理 費	委託費・備品購入費・共益費の一部	左記費目の管理費見合い	540 千円
事 業 費	人件費 委託費 共益費 備品購入費 印刷広告費 運搬費 燃料費	パート職員 2 名 事務委託費 施設の共益費 棚、ドライブ備品購入の為 チラシ・広報誌印刷 食品・ドライブ備品の運搬 食品回収等のガソリン代	1,708 千円 4,413 千円 1,558 千円 550 千円 405 千円 665 千円 161 千円
そ の 他			千円
合 計			10,000 千円